

明電グループの価値創造プロセス

明電グループは、持続可能な社会の実現と明電グループの持続的な成長を目指して
価値創造プロセスのもとで自ら変革し、「2030年のありたい姿・ビジョン」と「目指したい社会の姿」を実現します。

価値創造プロセスと各開示のつながり

本プロセスは明電グループが「人」と「技術」を価値創造の源泉とし、4つの注力分野を通じて社会課題の解決と企業価値向上を目指す全体像を示しています。
各要素に関連する具体的な戦略・KPI・取組みは、以下の関連ページでお示しています。



価値創造プロセスを支える主な開示

1 価値創造の源泉 人と技術を起点とした競争力	2 注力分野と「中期経営計画2027」による 成長戦略の実行 主要な戦略と主要KPI	3 価値創造・成長戦略を支える経営基盤 環境・DX・人権・ガバナンスなどの取組み
p.13 人と技術のQualityでつなぐ価値創造	p.19 「中期経営計画2027」の進捗	p.45～ 環境対応 (TCFD、TNFD)
p.29 研究開発・知的財産戦略	p.33～ 各事業グループ戦略	p.49 第三次明電環境ビジョンの推進
p.53 人的資本の強化		p.51 事業を通じた環境貢献
		p.57 人権の尊重
		p.59 DX戦略
		p.65～ コーポレートガバナンス/リスクマネジメント